

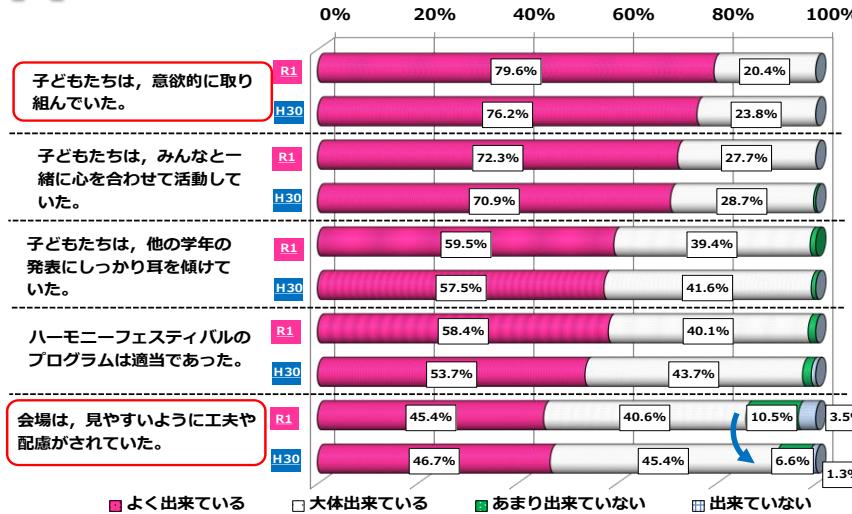
下京雅学校だより

フェスティバル総括号
~SHIMOGYO-MIYABI News Letter~

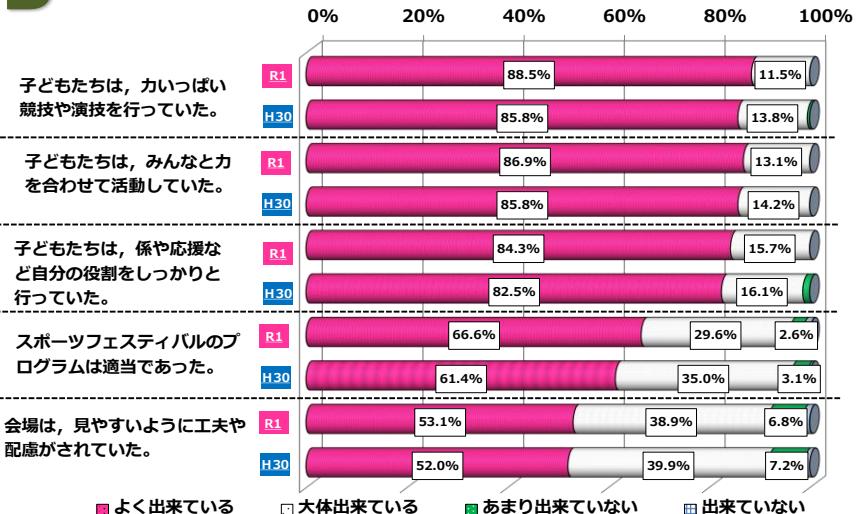


平素は、本校教育にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。
さて、統合して三年が過ぎようとしております。今年度の下京雅五大フェスティバルは、令和元年度に皆様方から
いただいたご意見をもとに、修正を加えながら進めてまいりました。今回の学校だよりは、【フェスティバル総括号】
と題して、アンケートの集計結果とその考察についてお知らせいたします。

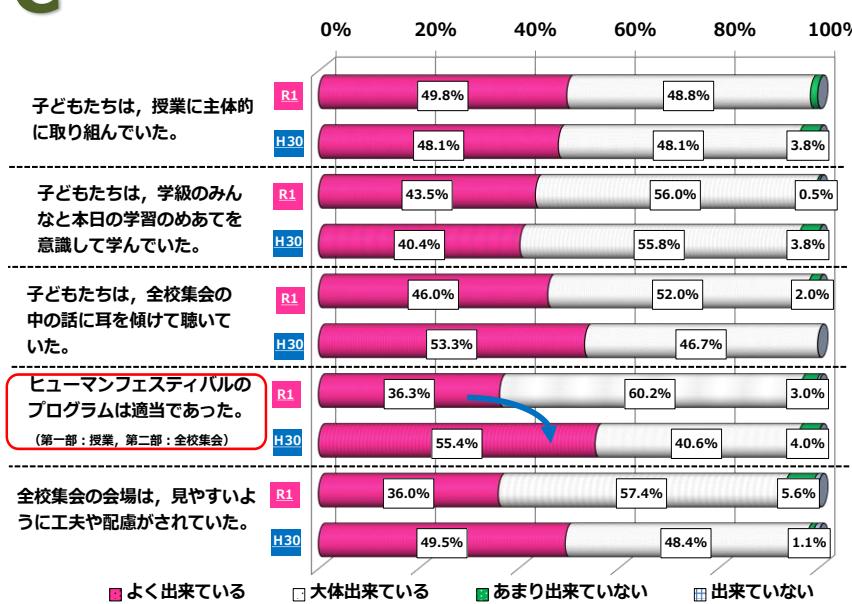
A 6/30 ハーモニー フェスティバル



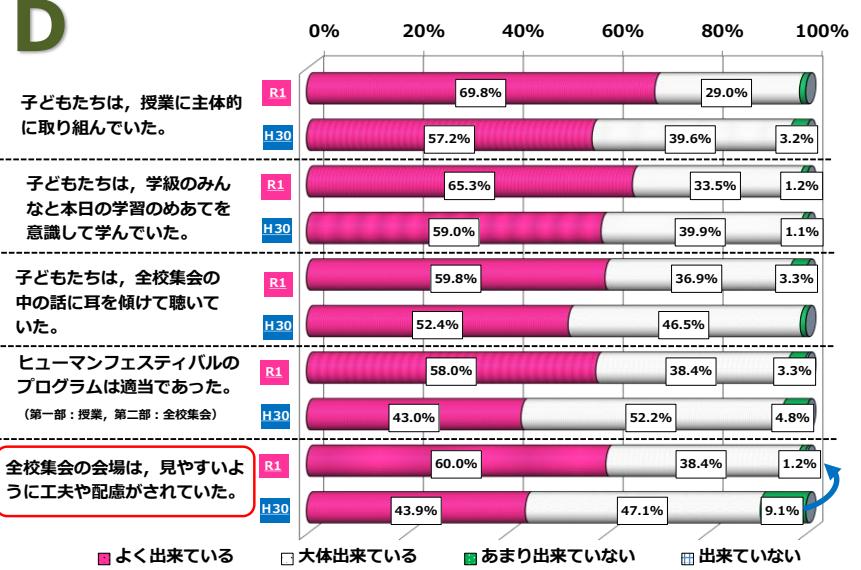
B 10/17 スポーツ フェスティバル



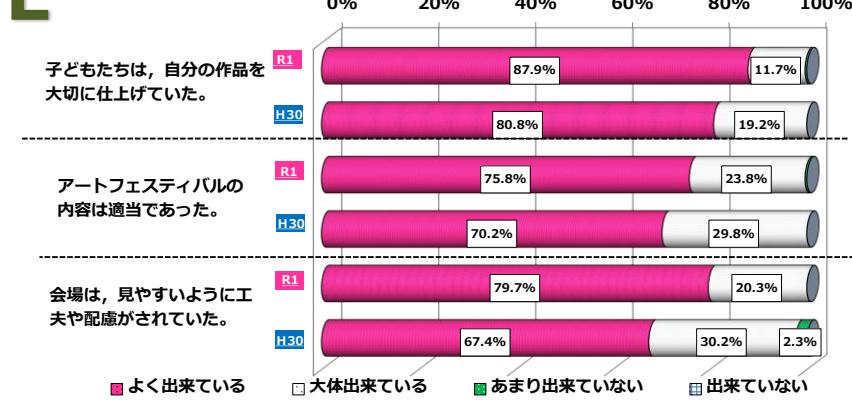
C 12/2 ヒューマンフェスティバル



D 1/29 コミュニティーフェスティバル



E 2/19~21 アートフェスティバル



＜令和元年度 フェスティバル日程＞

- ハーモニーフェスティバル：6/30（日）
- スポーツフェスティバル：10/17（木）【10/12が延期】
- ヒューマンフェスティバル：12/2（月）
- コミュニティーフェスティバル：1/28（水）
- アートフェスティバル：2/19（水）～21（金）

子どもたちの姿への評価について

「子どもたちが意欲的、主体的な姿で取り組んでいたか」また、「みんなと力を合わせて」や「他の子の発表に耳を傾けていた」などの友達との関わりを問うものについても、肯定的な意見をいただきました。このようなことから、子どもたちの姿に対しては、おおむね満足しているだけではあるのではないかと考えています。三年目を迎えた下京雅五大フェスティバル。児童会が主体となり各フェスティバルのスローガンを考え、それをもとに、子どもたちはフェスティバルごとにめあてを立て、振り返りを行うようにしました。そうすることで、フェスティバルがつながり、見通しをもちながら進めていくことができるようになったと考えています。また、当日までの子どもたちの姿を、ホームページで発信するようにしました。フェスティバルまでの過程を大切にしながら、魅力あるフェスティバルを目指します。

＜自由記述の抜粋＞

- A:「会場全体を巻込み、一緒に楽しもうよという工夫がたくさんで、テーマ通り楽しめました。」
B:「この年齢でしか味わえないキラキラとした姿に胸が熱くなりました。」
C:「発表を聞いて、異国文化を知り、違いを認めることの大切さを学んだ。」
D:「人前での発表は緊張すると思うが、とてもよい経験だと思うので続けてほしい。」
E:「一つとして同じものもなく、それぞれの思いがストレートに伝わってきた。」

フェスティバルの内容、会場の工夫について

内容や会場の工夫については、昨年度と同じような結果となりました。個別にみると、Aの会場の工夫では、「あまり出来ていない」「出来ていない」と否定的に回答した割合が少し増え、Dについては、肯定的に回答した割合が増え、否定的に回答した割合が少し減りました。自由記述の中には、観覧席のマナーについてのご意見も多く、次年度へ向けての課題であると認識しています。会場の工夫をするとともに、参観していただいているすべての方が気持ちよく参観することができるよう、力を合わせていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

＜自由記述の抜粋＞

- A:「発表する学年以外の保護者がずっと座席に座っていて、とても残念でした。」
B:「応援席の入替えをアナウンスしていただいているのはありがたいが、まだまだ浸透していない。プログラムがどの学年もよく似ているので、違うこともしてほしい。」
C:「相手との違いを知ることが大切ということを聞き、子育てのヒントを得ました。」
D:「みんなが一斉に発表しているので、声が聞こえませんでした。教室での発表でもいいのではないかと思いました。」
E:「自分の子の作品以外もじっくり見ることができました。とても楽しかったです。」

＜令和2年度 フェスティバル日程＞

- | | | |
|-----|---------------------|----------------|
| 第1回 | 令和2年6月28日（日） | ハーモニーフェスティバル |
| 第2回 | 令和2年10月10日（土） | スポーツフェスティバル |
| 第3回 | 令和2年12月9日（水） | ヒューマンフェスティバル |
| 第4回 | 令和3年1月26日（火） | コミュニティーフェスティバル |
| 第5回 | 令和3年2月17日（水）～19日（金） | アートフェスティバル |

次年度へ向けて ☆今年度いただいた多くのご意見を受けて、来年度ぜひ実現させていきたいこと

【新校舎への移転を機に】

4月より新校舎での学校生活がスタートします。この三年間で進めてきたこの五大フェスティバルをさらに発展させ、下京雅小学校の文化として定着させていきたいと考えています。新しい環境の中で、「継続することは継続する。変えるべきことは変える。」という意識で、再スタートができればと思います。

楊梅幼稚園とのつながりを

【同敷地内にある利点を生かす】
次年度、下京雅小学校と楊梅幼稚園は同敷地内で教育活動を進めます。近くで共に生活するという利点を生かし、五大フェスティバルと一緒に創り上げていくことができればと考えています。園児たちとの関わりで、心豊かな優しい子に成長してほしいです。